

2020年度方針

innovation
PORT200
一般社団法人 港産業会・青年部会

イノベーションを起こそう！
～連携による企業価値向上の仕組みを創る～

新しいビジネスが
生まれる港。

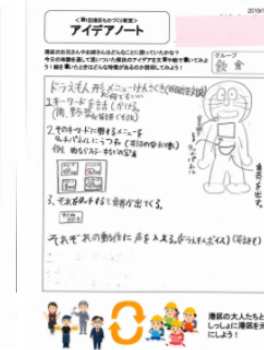
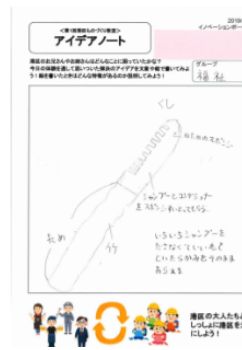
イノベーションポート200は、
区役所と企業、商工団体などと連携し、
港区の産業の発展に取り組んでいます。



2020年度方針

イノベーションを起こそう！ ～連携による企業価値向上の仕組みを創る～

①チャレンジポート2020を会員メンバーと共に運営を行い成功させる



2020年度方針

イノベーションを起こそう！ ～連携による企業価値向上の仕組みを創る～

②他業種の仲間を増やし、連携によるイノベーションを加速させる

- ・「ビフォーコロナ」（コロナ前）から「アフターコロナ」（コロナ後）「ウィズコロナ」（コロナとの共存）変化対応。公民連携を活用（港区との連携協定）
- ・企業が他業種の活動に参入し、他の企業と自発的に協業を始めること等を通じて、新たなイノベーション（技術革新）が生み出されるきっかけにする
- ・企業の社会的な貢献が評価される時代
- ・専門性＋ネットワークで、新たな事業創出を目指す
- ・連携には、互いを知ることが必要



2020年度方針

イノベーションを起こそう！ ～連携による企業価値向上の仕組みを創る～

③各事業部から取組発信を行い、会の存在価値向上・会員さんに光を当てる

- ・ 誰に、何を発信するのかを視点を定め発信を行う。
- ・ 会員自らが、HP、SNSを使い会について発信できるように整備を行う
- ・ 積極的に会員の会社・名前を告知し、自社に活かせるよう取り組む
- ・ 公民連携を積極的活用



innovation
PORT200
一般社団法人 港産業会・青年部会

④会員企業訪問・PR発信

- ・ CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）をテーマに、会社訪問を行い他社から見た価値とイノボの共同体としての共有価値について思考する。
- ・ 会員の会社を知ること、共通価値の創造、地域社会課題解決について考える



2020年度方針

イノベーションを起こそう！ ～連携による企業価値向上の仕組みを創る～

⑤イノベーションにチャレンジするための助成金の活用

- ・イノベーションは国の施策である
- ・国の方針に乗った取組には、必ず助成金が存在する
- ・中小企業はその施策に対して、遅れを取っている所が多い
- ・積極的に、助成金を活用し、良い会社をつくる（助成金を活用する意識、貢献が大切）

